

令和 6 年 12 月 5 日

令和 6 年度 第 2 回学校運営協議会 議事録

日時：令和 6 年 12 月 5 日（木）15 時 30 分～16 時 30 分

場所：大阪府立堺工科高等学校 大会議室

出席：【学校運営協議会委員】皆川委員、土井委員、西尾委員、玉城委員、村田委員、前原委員

【学校】東 《事務局》堀江、義永、小寺、安井、吉井、瀧澤、阪本、富澤、桂、濱崎、伊豆田、
真田、山本裕、大槻

議事内容：

1. 開会のあいさつ

大学進学専科について

現状の 6 クラスに +1 増で設置

企業の要望を踏まえると既存の基盤を維持しながら、さらに幅を広げていく必要がある

SSW（福祉に繋げる）との連携、生徒への配慮について SC に研修を実施していただいた

技術研修による教員の技術研鑽

2. 学校経営計画等について（首席）

(1) 学校経営計画の進捗状況について（資料 1）

・人間力の育成

基礎学力向上

フォーム等の ICT を活用

二次関数についてキャラクターを題材にすることで興味関心を惹く

生徒指導

懲戒件数は昨年比で減少

スマートフォンの取り扱いや情報モラルに対しては課題がある

生徒会活動の活性化

文化祭は看板コンテストをはじめ、盛り上がりを見せた

人権意識の向上

SSW との連携により、合理的配慮に関する研修会を実施

・工業教育の充実

企業等連携による専門系授業の充実

きんでん様等をはじめ、プロの技術者から専門技術を教わる取組みを実施

資格取得

850 人以上合格をめざす（現在 658 人）

現時点で特別賞対象者がいる

各種技能コンテストへの挑戦

電気工事部門で好成績

専門教育への興味関心を高める取り組み

出前授業 4 回やワークショップ 4 回実施、近日も実施予定

後方活動の推進

Instagramによる発信

- ・地域との連携

堺・高石地域の地場産業との企業連携

刃物づくりをテーマに3系合同で課題研究に取り組む

緑化祭、フラワークラブ、大仙茶会

地域防災との連携

- ・教員の資質向上

ICTの積極的活用に取り組んでいる

情報共有による組織連携強化

グループウェアの活用

ワークスペース活用について研修会実施

人権研修の充実

体育活動中の事故防止

熱中症予防に注力している

働き方改革

定時退院 85.1%

(2) 学校教育自己診断について（資料2）

11月に保護者に対し実施

ICT活用が確実に進んでいる

生徒指導への理解 1年で大きな指導案件はおきていないことに起因している

(3) 進路状況について（資料3）

求人企業数 556社

就職状況 115/127名

就職 72%と昨年に比べ減少している

家業縁故等が増加している

1. 協議

工学系大学進学専科設置について

- ・進学専科の生徒の進路選択では、就職も希望できるか。
- ・大学進学専科という名前ではあるが、高等専門学校への編入も進路選択のひとつであるか。
- ・研究職の人材が少ない。進学専科からそのような人材を輩出してほしい。
- ・進学して研究職をめざす人材も必要である一方、現状の高卒人材の維持も必要である。
- ・生徒自身が課題を発見し取り組む活動が必要である。特に工業系としてエネルギー問題などの社会的な課題も考えてほしい。
- ・大学進学前の学力も大切だが、大学入学後に活用できる基礎範囲を確実に教育する内容が望ましい。
- ・データに基づいた判断ができる能力が現場でも必要とされている。

- ・大学で求める人物像として、コンピュータリテラシーや、数学的な論理的思考力や、物事についてなぜそうなるのかを考える思考力などが挙げられる。また、数学・理科に対する苦手意識を克服していることも大切である。

2. 事務連絡

課題研究発表会 令和7年2月3日（月）

次回予定：令和7年2月13日（木）

3. 閉会のあいさつ

結果だけを求めず思考をする訓練が必要である

社会情勢にも視野を広げ課題を発見していかなければならない

来年創立90周年を迎えるため、社会へ”ものづくり”を発信していく